

2012-2013年度



第2号 2012年 8月1日発行

先頭に立ってワイズの光を輝かそうクラブで、地域で、国際社会で

Let Y'smen Light Shine before Others

In the club, in the community, in the World

今月の強調点 Youth Activity



今月の聖句 ルカによる福音書15:4

あなたがたの中に、百匹の羊を持っている人がいて、その一匹を見失ったとすれば、99匹を野原に残して、見失った一匹を見つけ出すまで捜し回らないだろうか。

暑中お見舞い申し上げます。また、九州北部における豪雨によって被災された皆さまには心よりのお見舞いを申し上げます。いまだ、復興に向けた支援活動の継続が求められています。現地における具体的な支援活動と共に、不足する支援物資提供のご協力を心よりお願い申し上げます。

さて、西日本区において8月に強調するのは **Youth Activity** です。今期のキーワードのひとつに **Youth** があります。昨年、東山荘で開催されたYMCA大会に出席しました。そこで勇を鼓して出席している若者達に「ワイズメンズクラブを知っているか？」と聞きました。名前を聞いたことがあるとの回答はチラホラ、何をしているか知らないがほとんど。リーダーに対しこんなことをしている、あんなことをしていると言っても、YYフォーラムを開催していても実情はこのようなものです。

今季の目標のひとつに、来年8月にフィリピンのマニラで開催されるアジア大会のユースコンボケーションに少なくとも各部から一名を派遣する としました。皆様もご存知のように、最近の男子はあまり海外へ出掛けることは好みません。我が家においても娘は自分で留学を決めてきたのに対して、息子は「俺は日本人だ」とか言ってはぐらかしていました。もう3年前のことになりますが、ジャカルタのレストランで所謂「ゴウコン」をしているのを見ました。女子がそれだけ進出しているのですね。ゴルフ保険の勧誘に来たのも日本人女子社員でした。とはいえ、先期の事業になります。ノルウェーの国際大会に派遣するユースコンボケーション参加者の8人の内訳は、なんと男子が6人、女子2人です。また、今期 **STEP** で派遣するのは大西慎太郎君。しかも派遣先はケニア。我々年寄り共は昔「少年ケニア」って雑誌の連載があったよねと壮行会で懐かしむのみ。少しは、男子も元気になって来たかな。よしよし。とにかく、若者をワイズメンズクラブに繋がる仕組みを真摯に考えましょう。

2012-2013年度 西日本区理事 成瀬晃三(名古屋)

【西日本区事務所夏期休業について】

8月11日(土)～8月17日までを夏期休業とします。この間の緊急の用件は、西日本区事務所職員代理の森本榮三(大阪高槻クラブ)もしくは、平野書記、理事事務局谷川にご連絡ください。

森本榮三 携帯電話 090-3282-8263

E-Mail: fwpf2962@nifty.com

平野実郎 携帯電話 090-3303-6255

谷川 修 携帯電話 090-7301-1960

今月の強調点 Youth Activities

ポイント 将来のYMCAとワイズを担うユースを育てるための活動と支援をしましょう。

現在ノルウェーにて国際ユースコンボケーション (IYC) が開催中です (7月30日～8月5日)。来年フィリピンで開催予定のアジアユースコンボケーション (AYC) へ各部1名以上合計10名以上のユースを送り出す目標を達成するため、クラブ例会等でIYC参加ユースの活動報告をする機会を積極的に設け、IYC、AYCへの理解を深めていただきたいと思います。

下村 明子 Yサ・ユース事業主任 (名古屋グランパス)

聖書の教え(今月の聖句について)

人ひとり得るにすぎざる事をもて／大願とせし／若きあやまち
啄木の代表的な一句です。この歌を作った啄木は、24、5歳くらいであったはずですが、しかし彼はその固有の生き方の一つを、既にこのとき反省する段階に達していたといえます。

その反省されている内容で、「人ひとり得る」ことをもって「大願」とする生き方です。しかもそれが「あやまち」であるという。

一方、「人ひとり得ること」をもって文字通り「大願」とした人物がいます。イエス・キリストです。彼は言うのです。失われたただ一人の人間を、「見つけるまで探し回らないだろうか」と。啄木は「人ひとり得るにすぎざる」であるが、イエス・キリストは「人ひとり得るに過ぎないことのために自分の生命をも捨てられた！」ここに肉の「大願」と、霊の「大願」の違いがあるのではないかと思います。肉の大願は「人ひとり得ること」が自己自身の喜びのためであるのに対し、霊の大願は、自己を喜ばせるためではなく、相手を相手のために愛することです。

啄木は、この若さで、この肉と霊の違いに、「あやまち」のにおいを嗅ぎ取っていたのではないのだろうか、と思うのです。私たちも「人ひとり得る」ことを「大願」として励みたいと願います。

霊のEMCとして。

西村 清(クリスチャニティー特別委員/名古屋)

西日本区会員数は、1634名(特別メネットは除く) 87クラブ(2012年7月1日現在)です

「前期半年報」集計の結果、西日本区の7月1日現在の会員数が確定しました。前年同期比44名減です。詳細は、ホームページにアップ、区報第1号に掲載しております。

大変厳しい状況です。各部、各クラブ、各メンバーがこの現実を真摯に受け止め、2000という目標に向かって、前半期中での増員を進めていきましょう。

前期区費及びロースター代金納入のお願い

確定しました前期半年報の数値に基づき、各クラブ会長宛に請求書を送付しています。西日本区への納入期限は8月15日となっておりますが、できるだけ早めの納入にご協力下さい。

(納入に際しては、同封の郵便「払込取扱票」をご利用ください。)

ロースター及び区報第1号、NOTES&NEWS(メネット報)の発行

ロースターは、7月下旬より順次発送しております。新しくなった部分があります。ご活用下さい。区報第1号及びNOTES&NEWS(メネット報)は、8月初旬に発送予定です。

区事務所職員 代替え要員にて対応中

北村区事務所職員が病氣療養することとなり、代替え要員として 森本榮三ワイズ(大阪高槻クラブ)が、復帰までの期間、事務所につめて対応をお願いしています。また、国際関係は、大槻信二ワイズ(京都センチュリークラブ)をお願いしています。



各事業に置いて事業委員会及び主査会が開催されました。

☆YMCA サービス・ユース事業 ☆地域奉仕・環境事業 ☆EMC事業 ☆ファンド事業
 ☆交流事業 ☆広報事業 ☆メネット事業

以上7事業の事業委員会、主査会が2012年6月23日(土) 新大阪丸ビルにて開催され、活発な意見が交わされ、今期の各事業計画の推進が確認されました。

*メネット事業委員会は、西日本区大会1日目(6月9日)に開催されました。

各部部会の開催予定

部名	日 程	曜日	開始時間	開 催 場 所	ホストクラブ	登録費
びわこ部	8月25日	土	10:30～	ホテルニューオオミ	滋賀蒲生野	8,000円
中 部	8月26日	日	13:30～	名鉄ニューグランドホテル	名古屋南山	10,000円
六 甲 部	9月8日	土	13:00～	ホテル竹園芦屋	芦屋	8,000円
京 都 部	9月9日	日	15:00～	ウェスティン都ホテル京都	京都トッパス	10,000円
中 西 部	9月15日	土	14:00～	ホテル グランヴィア大阪	大阪なかのしま	6,000円
阪 和 部	9月22日	土・祝	13:30～	たかつガーデン	大阪河内	4,000円
西中国部	9月29日	土	13:00～	広島 YMCA	広島	7,000円
瀬戸山陰部	10月8日	月・祝	13:00～	YMCA 米子医療福祉 専門学校	米子	7,000円
九 州 部	10月20日	土	未 定	阿蘇 YMCA(予定)	熊本	未 定

メネットアワー
 びわこ部 14:30～ 登録費 0円
 京 都 部 11:00～ 登録費 3,000円
 瀬戸山陰部 11:00～ 登録費 1,000円
 中 部 11:30～ 登録費 2,000円
 西中国部 11:00～ 登録費 1,000円

第1回役員会が開催されました

7月7日(土)～8日(日) ホテルクライTON新大阪にて、今期第1回役員会が開催されました。各部長、事業主任・委員会委員長より年度計画の具体的な報告が提案されました。議案・協議事項としては、STEP事業の支援、事業委員会の改組に伴う定款施行規則ならびに各種諸規則の改定など、9議案、7協議案が提案され、承認確認されました。詳細については、区報第2号掲載のほか、役員に議事録を配布しますので、必要な場合はご確認ください。

盛岡 YMCA 宮古ボランティアセンターハウス開所式



前期、東西日本区による支援金をもって建設された盛岡YMCA 宮古ボランティアセンターの開所式が7月8日(日)午後に関係者多数の出席のもと開催されました。



理事通信への掲載

西日本区の会員諸氏に知らせたいことがある場合、理事通信への掲載が可能です。

毎月20日までに理事事務局までご連絡下さい。

<理事事務局>

谷川 修 ☎052-612-3370

携帯電話 090-7301-1960

メールアドレス

tanikawa@shakaikan.com

